

吸角器, 乱切器	88	(澤井 直)
第10章 ターニケット	100	[時空出版, 〒112-0002 東京都文京区小石川
第11章 トロッカー	106	4-18-3, TEL. 03 (3812) 5313, 2011年11月, A5
第12章 手術台	113	判, 146頁, 2,500円+税]
訳者あとがき	129	

藤倉一郎 著

『瀉血の話』

瀉血の歴史を古代ギリシアから始め、盛んに使用された中世・初期近代を経て、19世紀に再注目されて使用が推奨されながらも後に衰退していく過程を扱う。各時代の代表的な医学者・解剖学者の学説を紹介しながら瀉血への賛否や効能についての変遷が書かれている。14～16章では日本における瀉血について扱う。

内 容

1. はじめに	7
2. 古代における瀉血	10
3. 中世における瀉血	18
4. パラケルズスの登場	42
5. ルネッサンスの幕開け	45
6. 近代医学の誕生	50

7. ハーベイの血液循環論	54
8. 一七世紀の医学	58
9. 一八世紀の医学	65
10. 一九世紀の医学	75
11. アメリカ初代大統領ワシントンの死	85
12. 瀉血反対論	87
13. 一九世紀アメリカ医学における瀉血	93
14. わが国における瀉血の歴史	98
15. 明治の医療改革	105
16. C型肝炎治療のための瀉血	108
17. おわりに	111

(澤井 直)

[近代文芸社, 〒960-1296 東京都文京区目白台
2-13-2, TEL. 03 (5395) 1199, 2011年11月,
B6判, 114頁]

石田 眞 著

『秋田医学史散歩』

1992年に出版された同名の書の改訂増補版。安藤昌益, 佐藤信淵, 小田野直武, 平田篤胤などの秋田ゆかりの医学関連の人物の事跡や著書の紹介を行うとともに, 秋田における種痘や医学校の変遷などのトピックを扱う。各項目は数頁でまとめられ, 項目の末尾には関連する現存の史跡が挙

げられ, 史跡めぐりに役立つ一冊となっている。

(澤井 直)

[秋田活版印刷株式会社, 〒011-0901 秋田市寺内
字三千刈 110-1, TEL. 018 (888) 3500, 2012年
6月, A5判, 267頁]